

施策番号	1102		
施策名	大学の国際化に向けた人材育成と留学生等の受入拡大		
概要	大学の国際化に向けて、国際社会で活躍できる人材育成を進めるとともに、海外への「大学のまち京都」の魅力発信を進め、留学生や研究者の受入拡大を図る。		
担当局・部室	総合企画局・国際化推進室	共管局・部室	総合企画局・総合政策室
上位政策	11 大学		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市国際化推進プラン，大学のまち京都・学生のまち京都推進計画2014-2018		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		24年度	25年度	26年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	市内大学等の留学生数(人)	c	c	6,445	6,711	7,533	89.1%	d	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		c	c	客観指標総合評価				d	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		26年度回答						
		そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	京都では、世界から留学生や研究者が集まり、国際社会 で活躍する人材が育っている。	75	228	155	26	12	496	b
		15.1%	46.0%	31.3%	5.2%	2.4%		
2	京都の大学は、世界に貢献する高い研究成果を上げてい る。	161	205	108	11	9	494	a
		32.6%	41.5%	21.9%	2.2%	1.8%		
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						a

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている						25 年度	B
	重み付け	☐ 客観指標	d	☒ 市民の実感	a			
(重み付けの理由) 大学の国際化については、市民に成果が実感されることが重要であるため、市民生活実感評価を重視する。								
(原因分析) 【客観指標】市内大学等の留学生数については、c→d評価へと悪化しているものの、積極的な留学生誘致の取組などにより、一定の増加数を維持している。 【市民の実感】●国際社会で活躍する人材については、昨年度に引き続きb評価と安定している。これは、留学生数の継続的な増加等により、市民が留学生等と触れ合う機会が一定確保されていることなどによると考えられる。 ●世界に貢献する研究成果については、3年連続a評価と安定して高い評価となっている。これは、京都の大学にゆかりのある研究者からノーベル賞受賞者を多く輩出していることなどによると考えられる。							24 年度	B

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況(千円)		26年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		25年度 決算額	26年度 予算額		
1	海外留学派遣プログラム開発支援事業	8,203	7,222	かなり良い	総合企画局
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

- 市内大学等の留学生数の更なる増加が課題となっていることから、大学の国際化の推進と国際社会で活躍する人材の育成に向けて、各大学独自の取組に加えて、海外に向けた「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力発信や、留学生や研究者が安心して学び、研究することができるよう、海外での大学紹介フェアの開催、多言語ホームページの運営などによる誘致活動や生活関連情報の提供、住環境整備への支援を行うなど、留学生の受入拡大に向けた取組を行う。
- 大学コンソーシアム京都加盟大学等が実施する優れた海外留学派遣プログラムに対し開発支援金を支給する等、国際的な視野を持ち、京都市域の活性化に貢献できる人材の育成及び学生の海外留学促進を図る。

施策名	1102	大学の国際化に向けた人材育成と留学生等の受入拡大					
指標名	市内大学等の留学生数（人）						
担当課	国際化推進室		連絡先	2 2 2－3 0 7 2			
1 指標の説明							
京都市内に本部を置く大学・大学院・短期大学に在学する留学生数							
2 指標の意味							
「大学のまち京都」の活性化に向けた大学の国際化の推進状況を示す指標							
3 算出方法・出典等							
出典：京都地域留学生交流推進協議会							
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度	
数値	6,445	6,711	266人増	7,533	平成21年度現況値（5,065人）と中長期目標から各年度の目標を等差的に設定	89.1%	
	全国順位	中長期目標			備考		
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値		10,000人	29年度	67.1%			京都市国際化推進プラン （プラン策定時から倍増）
5 評価基準							
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：95%以上～100%未満 c：90%以上～95%未満 d：85%以上～90%未満 e：85%未満							
6 基準説明							
・目標値を達成すればa評価 ・以下5%刻みでb～e評価							
7 評価結果							
24		25		26			
c		c		d			